

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】令和5年9月15日(2023.9.15)

【公開番号】特開2022-51325(P2022-51325A)
 【公開日】令和4年3月31日(2022.3.31)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-057
 【出願番号】特願2020-157745(P2020-157745)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 1 6 / 3 1 (2 0 1 9 . 0 1)

G 0 6 F 1 6 / 3 4 (2 0 1 9 . 0 1)

【 F I 】

G 0 6 F 1 6 / 3 1

G 0 6 F 1 6 / 3 4

10

【手続補正書】

【提出日】令和5年9月6日(2023.9.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明に係る電子機器は、見出し語に対応する説明情報に含まれる一部の文字列がユーザ操作にしたがって指定されると、前記指定された文字列を前記見出し語と関連づけて記憶部に記憶させる制御部を備える、ように構成されている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

見出し語に対応する説明情報に含まれる一部の文字列がユーザ操作にしたがって指定されると、前記指定された文字列を前記見出し語と関連づけて記憶部に記憶させる制御部を備える、

電子機器。

【請求項2】

前記一部の文字列は、前記見出し語の訳または意味を示す文字列である、

請求項1に記載の電子機器。

【請求項3】

前記制御部は、ユーザ操作にしたがって、前記見出し語に対応する複数の訳または意味のうちの一部の訳または意味を前記見出し語と関連づけて前記記憶部に記憶させる、

請求項1または2に記載の電子機器。

【請求項4】

前記制御部は、前記見出し語の訳または意味ではない一部の文字列がユーザ操作にしたがって指定された場合には、前記指定された一部の文字列を前記見出し語と関連づけて記憶部に記憶させない、

請求項1ないし請求項3のいずれか一項に記載の電子機器。

【請求項5】

20

30

40

50

前記制御部は、ユーザ操作によって入力された語句を辞書データから検索し、検索された語句を含む見出し語と、前記見出し語に対応する説明情報を取得する、
請求項 1 ないし請求項 4 のいずれか一項に記載の電子機器。

【請求項 6】

前記見出し語と、前記見出し語に対応する説明情報とを表示する表示部をさらに備え、
前記表示部は、前記指定された文字列と、前記指定された文字列に関連づけられた見出し語とを一覧にして表示する、

請求項 1 ないし請求項 5 の何れか一項に記載の電子機器。

【請求項 7】

前記制御部は、

前記表示部に表示された見出し語に対応する説明情報に含まれる文字列がユーザ操作により指定された場合、異なる見出し語に対応した説明情報に含まれる文字列が指定される毎に、前記表示された見出し語と前記指定された文字列とを一覧にして前記記憶部に記憶させる、

請求項 6 に記載の電子機器。

【請求項 8】

前記制御部は、

前記表示部に表示された見出し語に対応する説明情報に含まれる文字列がユーザにより指定された場合、前記指定された文字列が前記表示された見出し語を説明する文字列であるか否かを判定し、

前記指定された文字列が前記表示された見出し語を説明する文字列であると判定した場合に、前記表示された見出し語と前記指定された文字列とを関連づけて前記記憶部に記憶させる、

請求項 6 または請求項 7 に記載の電子機器。

【請求項 9】

前記制御部は、

前記記憶部に記憶された見出し語と、前記記憶された見出し語に関連づけられた文字列とを、前記ユーザの指示に応じて前記表示部に表示させる、

請求項 6 ないし請求項 8 のいずれか一項に記載の電子機器。

【請求項 10】

前記制御部は、

前記表示部に表示された見出し語に対応する説明情報に含まれる文字列がユーザにより指定された場合、前記表示された見出し語と前記指定された文字列とに、日時情報と同見出し語の難易度情報と同見出し語の検索回数情報とのうち、少なくとも一つの情報を関連づけて前記記憶部に記憶させる、

請求項 6 ないし請求項 9 のいずれか一項に記載の電子機器。

【請求項 11】

前記制御部は、

前記記憶部に記憶された見出し語と前記見出し語に関連づけられた文字列とを、前記日時情報に対応する日時順または前記難易度情報に対応する難易度順または前記検索回数情報に対応する検索回数順または前記見出し語の言語種順に前記表示部に表示させる、

請求項 10 に記載の電子機器。

【請求項 12】

前記制御部は、

前記記憶部に記憶された見出し語と前記見出し語に関連づけられた文字列とを、特定の枠内に展開した表示態様で前記表示部に表示させる、

請求項 6 ないし請求項 11 のいずれか一項に記載の電子機器。

【請求項 13】

前記制御部は、

前記見出し語と前記見出し語に関連づけられた文字列とを、前記ユーザにより入力され

10

20

30

40

50

る任意のファイル名に対応付けて記憶させる、
請求項 1 ないし請求項 1 2 のいずれか一項に記載の電子機器。

【請求項 1 4】

電子機器の制御部により、
見出し語に対応する説明情報に含まれる一部の文字列がユーザ操作にしたがって指定され
ると、前記指定された文字列を前記見出し語と関連づけて記憶部に記憶させる、
ようにした情報保存方法。

【請求項 1 5】

電子機器の制御部を、
見出し語に対応する説明情報に含まれる一部の文字列がユーザ操作にしたがって指定さ
れると、前記指定された文字列を前記見出し語と関連づけて記憶部に記憶させる、
ように機能させるためのプログラム。 10

20

30

40

50